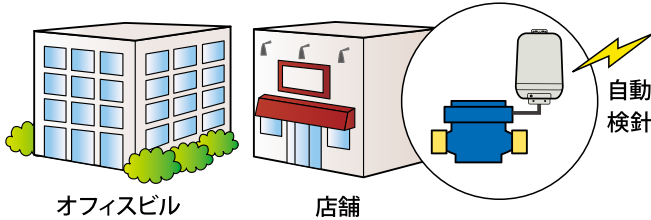




IoT-Rの利活用

1 | 自動検針による省力化・効率化

オフィスビル、テナント、オートロックマンション、積雪時の検針、ボックスのフタを開けるのが難しい場所の難検針を解消できます。検針の省力化・効率化が行えます。

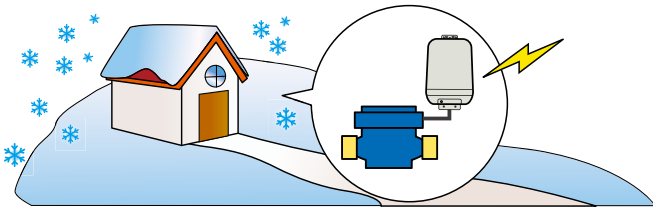


オフィスビル

店舗

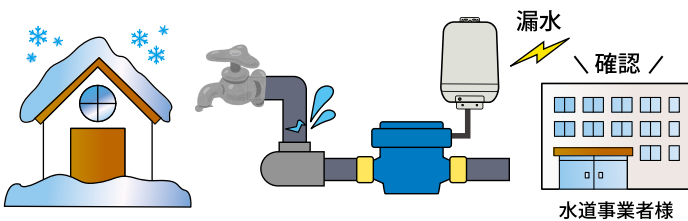
2 | 不明水の確認

山間地等で冬期間検針できないときの不明水の調査、減免措置、検針値認定の業務が軽減されます。



3 | 漏水の早期発見

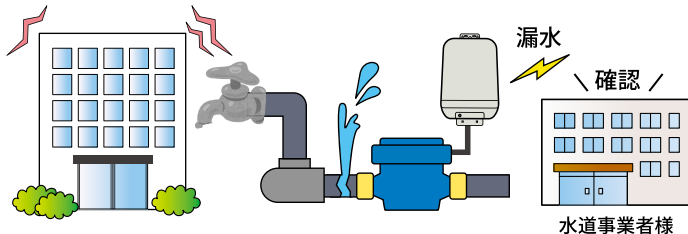
宅内、空き家、大寒波時の漏水有無を早期に確認頂けます。



水道事業者様

4 | 災害時の漏水確認に

災害時の配管破裂等による漏水有無を早期に確認頂けます。

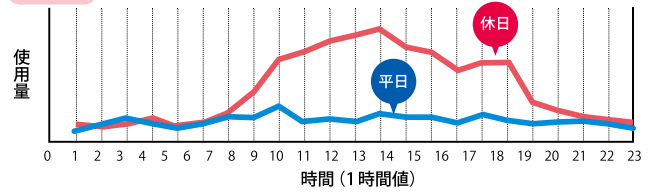


水道事業者様

5 | 水資源の有効活用

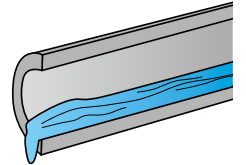
特定の曜日や時間帯の水使用実態を把握した配水運用で、水資源の効率化につながります。

イメージ



6 | 管路最適化への基礎データとして活用

過大流量や過小使用量の把握により、給水口径の適正化判断が可能です。配水系統・エリア毎の水量データを活用した高度運用ができます。

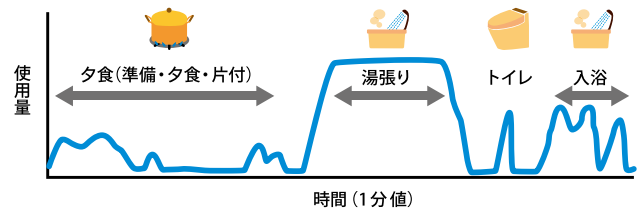


7 | ロードサーベイデータ活用

必要時に事業者様が遠隔で設定することが可能です。

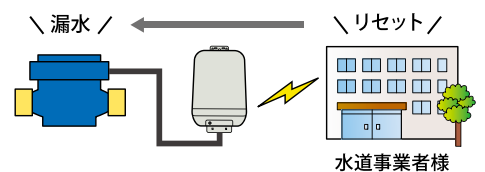
※ メーターのロードサーベイ機能：1分～99分×64データ（1分間隔で設定可能）
※ 本運用の場合、電池寿命は8年とは異なります。

1分値の使用実態イメージ



8 | アラームリセット

漏水や逆流などのアラームを水道事業者様が遠隔でリセットすることができます。



水道事業者様

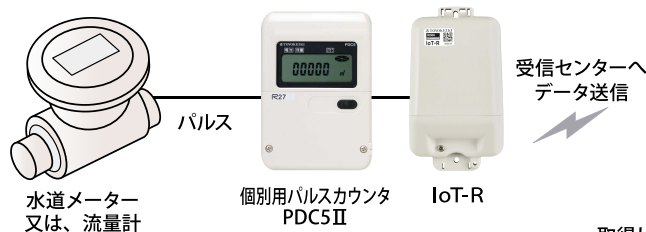
9 | 随時検針

任意のタイミングで浄水池や配水池の水使用量を確認することで、水の需要変化に応じた水量調節等にも役立ちます。また、浄水設備や配水設備におけるトラブルの早期発見にもつながります。

積算パルスの計測

工場等の水道、蒸気、温水、熱量等のパルス発信式流量計をIoT-Rに接続可能です。使用量の管理や、毎時検針値を利用した超過流量等の算定に活用できます。

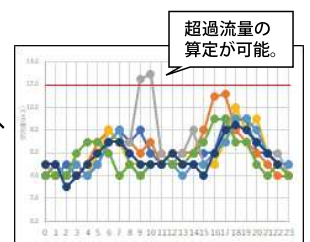
【システム構成（一例）】



水道メーター
又は、流量計

個別用パルスカウンタ
PDC5II

IoT-R



【使用量グラフ（1時間毎）】

取得した検針値から超過流量の算定が可能。